



子どもが主語の「チーム学校」 未来へつなぐ、確かな改善

I II

目標達成マネジメント



- ★学校の教育目標に照らした育成を目指す子ども像や、年間を通して一貫した取組を設定

※P1 P2 P3

こんな子どもを育てたい

- ★教育目標を浸透させ、目標達成に向け全職員及び家庭・地域が主体的に関わる工夫

※P4 P5 P6

みんなが自分ごとに

- ★データ(根拠)を基に、次につながる生きた検証・改善の持続

※P7 P8 P9

常にアップデート

III

組織マネジメント



- ★主任等ミドルリーダーが、効果的・主体的に業務に関わるミドル・アップダウン・マネジメント

※P10 P11 P12

ミドルリーダーでつながる組織

- ★多様な人材の専門性を活かし、学校・家庭・地域が「チーム」で取り組む体制づくり

※P13

子ども真ん中のチーム

IV

家庭・地域との「連携と分担」によるマネジメント



- ★目指す子ども像や課題解決に向けて、自発的に動けるための熟議や体制づくり

※P14 P15

自走できるコミュニティ

- ★学校・家庭・地域がつながり、成果を実感できる取組

※P16

「やってよかった」が聞こえる



※ P~:「学校マネジメント」推進指針(大分県教育委員会)の「学校マネジメント4つの観点」に係る16のポイント(p22)を参照



○ 令和8年度「芯の通った学校組織」取組方針(管内の好事例p37~39)



○ CS白書(ver.3)